



ふちえ

《本校の教育目標》

よく考え進んで実行する子
なかよく助け合う子
心も体もきたえる子



足立区立洲江小学校



《洲江小ホームページ》

足立区立洲江小学校

検索

四つの「離さず」

校長 向山 敦子

乳児期は 肌を離さず
幼児期は 手を離さず
学童期は 目を離さず
思春期は心を離さず

ある先輩の校長先生に教えていただいた言葉です。その通りだなあ、と私の心に深く残っているのです。皆さんにも紹介したいと思います。

～「乳児期は 肌を離さず」～
この時期は、まさに親の「ぬくもり」です。

～「幼児期は 手を離さず」～
親が手取り足取りで教えてあげます。

そして、
～「学童期は 目を離さず」～
学童期とは、小学生の時期のことです。幼児期とは比べものにならないほど活動的になり、行動範囲も広がります。幼稚園や保育園の時のように、親が手をつないで導いてあげることができなくなります。でもそれは、「自立」への一歩ということでもあります。しかし、小学生だからといって、何でも自分一人ではできません。親の助けや指導が必要です。「仲のよい友達は?」「好きな勉強は?」「好きなことは?」「苦手なことは?」「長所は?」「短所は?」などなど・・・我が子のことをよく知り、理解していることがこの時期の子育てには欠かすことができません。

そして、さらに大切なことは、多くの大人の目で我が子を見てもらうことです。活動的で行動範囲も広がるこの時期、親の目だけで見るとは難しいのです。ともすると、狭い、偏った見方や理解になりかねません。我が子のことを教えてもらうことにより、

これまで気付かなかった良さに気付くことがあります。そうやって多面的に我が子を理解していくことが、「目を離さず」ということだと思います。こう考えると、保護者同士、保護者と教員が「一緒になって」子供を見守っていく、ということがとても大切になります。

洲江小学校では、教員だけでなく、ふちえっこクラブのスタッフの方々、開かれた学校づくり協議会委員の方々、町会の方々、将棋の先生など多くの方にお世話になっています。先日は洲江住区センター祭りで多くの児童が活躍したり、楽しんだりする機会がありました。学校や家庭以外の場で活躍し、親も一緒に参加する、そうする中で我が子の新たな一面を発見することもできると思います。

～「思春期は 心を離さず」～
思春期とは主に、中学生の時期のことです。「心を離さず」とは、「親子の絆」そのものです。この時期の子供たちは、親以上に友達や信頼できる大人とのつながりを求めます。そんな中、親は我が子を「心で見守る」ことが大切です。でも、我が子が本当に悩み、苦しみ、困ったときはしっかり受け止めてあげる。「心を離さず」とは、そういうことだと思います。

保護者や地域の方との連携をこれからも大切にし、みんなで洲江小学校の子供たちを見守り育てていきたい



日付	曜日	行事
1	土	運動会
2	日	
3	月	振替休業日
4	火	朝会
5	水	QU調査 たてわり班ガイダンス⑥(放課後)
6	木	体カテスト クラブ3 TA PTA総会・歓迎迎会
7	金	遠足①②
8	土	土曜授業3 道徳地区公開講座 学校公開始
9	日	
10	月	集会 TA 安全指導日 歯磨き教室①3h 水道キャラバン④5, 6h
11	火	セーフティ教室(5,6校時)
12	水	4時間授業
13	木	TA 顔合わせ集会2校時 委員会3 学校公開終
14	金	自転車教室③ TGG⑥
15	土	
16	日	
17	月	朝会 水泳指導開始
18	火	日光事前健康相談4組
19	水	日光宿泊学習4組
20	木	日光宿泊学習4組 TA
21	金	日光宿泊学習4組
22	土	ジュニアリーダー研修会
23	日	ジュニアリーダー研修会
24	月	音楽朝会
25	火	
26	水	
27	木	クラブ4 TA
28	金	定期健康診断終
29	土	
30	日	

